

風水害から身を守る

対策の基本は
マップの確認と
早めの避難！

台風や豪雨は予測できるので、早めに避難することができます。
風水害から身を守るために、日頃から

- ① ハザードマップの確認
- ② 避難方法の確認
- ③ 避難行動の確認 をしましょう！

ハザードマップの確認

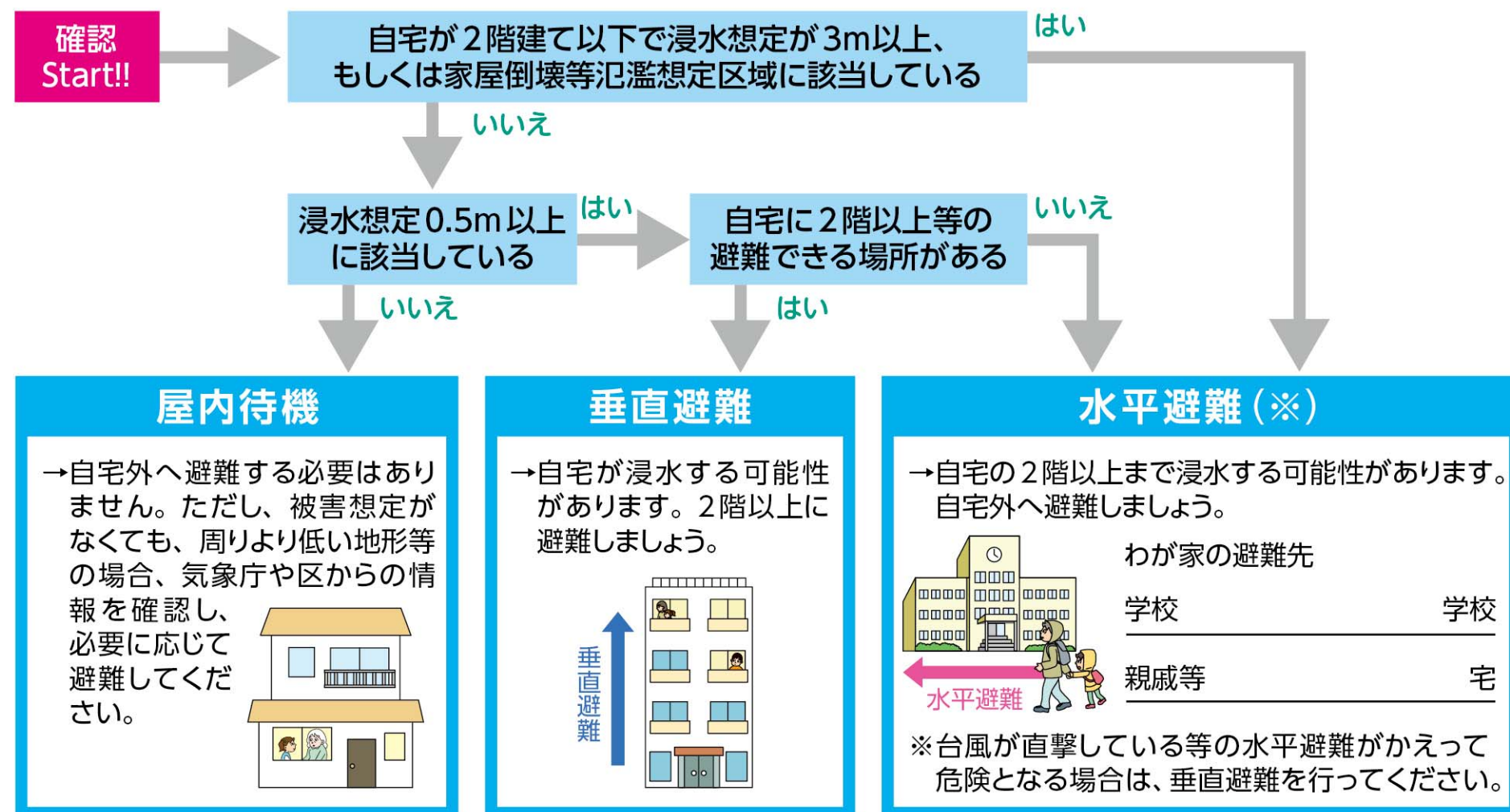
自宅の浸水深などを記入しましょう！

今すぐ
記入!!

ステップ
1 ハザードマップで、
自宅と周辺に水害リス
クが想定されてい
るかを確認し、右の
表に記入しましょう。

ハザード マップ	被害想定	浸水の深さ		浸水継続時間	家屋倒壊等氾濫想定区域 (該当の場合は○)
1	多摩川の氾濫	最大	m	時間	
2	高潮の被害	最大	m	時間	
3	中小河川等の氾濫	最大	m		

ステップ
2 下のフローチャートを確認し、自身の避難方法を検討しましょう。



情報収集

大田区からの情報を入手しましょう！

今すぐ
登録!!

◆大田区ホームページ

トップページの「緊急情報」から各種防災情報が確認できます。災害時には地域ごとに行われる支援活動などのご案内します

URL <https://www.city.ota.tokyo.jp/>

※Webブラウザのブックマーク(お気に入り)に大田区ホームページを追加しましょう。



携帯電話



スマートフォン

◆区民安全・安心メールサービス

あらかじめ登録されたメールアドレスに、防災や気象情報、防災行政無線の放送内容を配信しています。

登録 kumin@anzen.city.ota.tokyo.jpに空メールを送信、または右の二次元コードよりアクセス



◆大田区公式ツイッター(Twitter)

平常時はイベントや地域の情報など、災害発生時には緊急情報を発信します。

登録 @city_ota



◆大田区防災行政無線電話応答サービス

防災行政無線(放送塔)の放送内容が電話で確認できます。

電話 0180-993-993

※通話料は有料です。一部のIP電話やケーブル電話などでは利用できない場合があります。

関係機関からの情報収集(風水害)

日頃から各ホームページにアクセスして、情報の見方やページ構成などを身につけておきましょう